



エンケイ株式会社様

360° PERFECT WHEELS™

●事業内容：自動車用、オートバイ用のアルミホイール、その他アルミ製品の製造・販売

●従業員数：197名

リーダーとしての自覚を持ち、仕事も家庭も両立できる女性社員のロールモデル育成のためにドリームマップ研修を導入

世界を代表するアルミホイールメーカーのエンケイ株式会社様。今回は、本社に在籍する女性社員にキャリアデザイン研修として「ドリームマップ」を導入された背景やその後の変化など、業務統括本部 人事グループ チームリーダーの武田真知さんにお話を伺いました。

◆ドリームマップ研修を導入した背景をお聞かせください。

女性活躍推進法の制定に伴い「2019年までに女性役職者の割合を6%にする」という目標を設定しました。しかし、役職者数を増やすには「自分で考え、自分で動く」事ができる人材育成が必要だと、ゴールは見えているものの、何から始めたら良いのか分かりませんでした。それに加えて、女性社員には結婚・出産後も働き続けてもらいたい、男性中心の製造業という職種ではあるが、女性も一歩踏み出して活躍してもらいたい、男女共に今までの固定観念を払拭して、会社全体で新たなステージに進みたいという思いもありました。知識・技術を身につけるだけの研修は、今までも導入してきましたが、社員の意識を変えるには「今までのやり方ではダメ。新しい何かを取り入れるべき。」と思い、ドリームマップ研修にチャレンジしてみる事にしました。



人事グループチームリーダー 武田 真知様

■研修概要

日程：半日2日間
受講者：16名
(20代~40代女性社員)

【1日目】4時間

1. 自分を知る
2. ポジティブなココロの習慣をつくる実習
3. なりたい自分のゴール(目的)を描く
4. 4つの視点のイメージ

【2日目】4時間

5. ドリームマップを作成
6. 発表、振り返り
7. 行動宣言、振り返り

◆研修にはどんな方が参加されましたか？

すぐに全社展開するのではなく、まず女性社員の多い「人事」「営業管理」、男性営業マンの中で働く「営業ウーマン」も含めた3部署で研修を行い、社員のモチベーションや将来についての考え方にどのような傾向があるのかを把握する事にしました。



ドリームマップ作成の風景

◆印象に残った夢・目標がありましたらお聞かせください。

5年前まで「女性は結婚や出産を機に退職するもの」という考えが残っていた会社ですが、多くの女性が「先輩のアドバイスができるぐらいに成長している」「結婚後もバリバリ働いている」という目標を掲げていて、「我々エンケイは、思った以上に早いスピードで変わっていきける」と実感しました。



ドリームマップの発表

■夢(目標)を描く4つの視点



◆ドリームマップ研修を受講された方の変化がありましたら、教えてください。

従来の研修ではみられなかった意見として「とにかく楽しかった」と回答した社員が多く、また「他者の意見を聞くという事が新鮮、今後も定期的に他部署や様々な年齢層の社員とミーティングを行いたい」という意見が多く出ました。仕事以外にも夢や目標を持つ事で、日々の業務へのモチベーションがあがったという社員が増えました。

◆研修の報告を経営層や上司へ報告された反応はいかがでしたか？

新たな視点で女性活躍推進を図る取り組みであったと好評価を頂きました。また、今後も継続して女性社員を中心とした取り組みを期待されたことにより、さらに社内の女性活躍推進に力を入れていこうという意識が高まりました。

◆自立マインドを持つ女性を増やすために、今後の展開など教えてください。

今回のドリームマップ研修にて、女性社員は考え方に柔軟性があり、たくさんの良いアイデアを持っていること、更に、個々が自分の意見を堂々と人前で発表することができるということがわかりました。今後は月に1回を目標に女性社員を集め、職場環境を改善する為の話し合いや、悩み事の相談を行ったり、必要な知識習得の為の研修を実施したり、女性社員が実施内容を自ら考え・取り組んでいく『ダイバミーティング』(ダイバーシティミーティング)を実施していく予定です。「ぶら下がり」ではなく、社員ひとり一人が会社をつくっていく意識を持つ為に、「ダイバーシティー化」を部署、年齢、勤続年数の垣根を越えて、女性社員みんなで実施していく事で、弊社が目標に掲げている「他人事ではなく、自分事として考える」の実践、女性だけでなく全社員の意識改革に繋げていけると思います。

